

わたしの 妊娠報告書

記載日 2010年10月 日

おめでた宣言日	2010年 9月
年齢 (39) 歳	平成 (11) 年 (3) 月 結婚
私は	(体外受精 (採卵3回・胚移植5回)) で妊娠しました。

不妊治療歴	(2) 年 (11) ヶ月
他院での治療歴	なし (あり) → 内容 (タイミング・人工授精)
ASKAでの治療歴	
一般不妊治療	
<input checked="" type="checkbox"/> 自然排卵	タイミング法 (1) 回
<input checked="" type="checkbox"/> 排卵誘発	タイミング法 (1) 回
<input type="checkbox"/> 自然排卵 + 人工授精	() 回
<input checked="" type="checkbox"/> 排卵誘発 + 人工授精	(4) 回
生殖補助医療	
<input type="checkbox"/> DOST法	() 回
<input checked="" type="checkbox"/> 体外受精	(3) 回 胚移植5回
<input type="checkbox"/> 顕微授精	() 回

妊娠の秘訣・心がけていた事

- ・ 運動 (週2~3回くらい) のヨガ・エアロビクス 等⇒ストレス解消にひたっていた。
- ・ 冷え改善の為、しょうが入りサプリやしょうが紅茶、しょうが系料理をよくとりました。
- ・ 年中、レッグウォーマー & 腹巻きを家の中にいる時は必ずつけていました。
- ・ 足湯 (アロマオイルを入れるとリラックス効果ⓧでした)

わたしの 妊娠報告書

治療にまつわる苦労話し

治療内容 1人目はハネムーンベイビーで授かり、まさかの2人目不妊でした。17日の病院で、タイミング→腹腔鏡検査→人工2回にチャレンジしました。ASKAでは人工からスタートしましたが、誘発をかけるたび次の月に卵が残り、ピルでリセットのくり返しでした。年令的にもタイムリミットもせまっていたので、体外へ進む事に…。1回目初植→化学流産。3回目初植→けい留流産と2度も流産を経験した後、5回目初植でやっと妊娠する事が出来ました。3度も採卵しましたが、注射より、薬より、通院より(自然妊娠では絶対に体外に出る事のない、自分自身の卵を取り出してしまふ事)に何よりも、さみしさと悲しさと、せつなさとつらさを感じました。その他(通院・治療費・家族など)

通院：電車とバスを乗り継いで40分ぐらいで、あまり苦にはなりませんでした。

治療費：17日の病院での治療費を合わせると、180万円近くかかりました。

人工までは毎月の生活費から、体外へは、(収入限度額をこえた為、助成金ももらえず…)貯金をくずしてのねん出でした。

家族：夫は、仕事柄出張が多く、タイミング、人工の際は日程調整がうまくいかず、けんかばかりで、凹むことも多かったです。たのめですが、体外へ治療中の方へのアドバイス、進み、やと理解も得られ、結果的には、けんかをくり返すことで、やと夫婦仲良くなれた気がします。

結婚後、すぐ授かった息子も1才に…。2人目の年令差が開くたび、あせりという立ち、自分へのふがいなさを感じ過呼吸・不眠に…。そんな私が、40才を目前にし、この度“ご縁”に恵まれました。“必ず私にも未来の赤ちゃんとのご縁がある。”と信じて、いい“ご縁”が舞いおりにくるのを待ちましょう。私も待ちました。長い、長い間、11年間待ちました。(長か、ため〜)

スタッフへのご意見など

約2年もの間、お世話になりました。受付の方をはじめ、スタッフの皆様、あたたかくやさしい言葉をかけていただき、とても親切にしてくださいありがとうございました。そして、中山先生…先生のおっしゃる“これは運ですから…。”の言葉を心から信じる事が出来た時、納得した時、ある意味、心が開き直れ、そして授かる事ができました。心から、感謝しております。……………